

# 一般質問！ 益子輝夫議員



益子輝夫議員

- Q 町長選挙の「3本の柱」・「6つの取り組み」と所信表明について
- Q 町の誘致企業トーセンの火災と今後の対策について
- Q 役場庁舎建設に対する新町長の考えについて
- Q 県営馬頭処分場建設と原発による放射能汚染物の搬入について

産業や農林水産物のブランド化などたくさん方法はあると思う。

**質問** 地場産業と言えば、70%も占めるこの町の林業をどう生かしていくかも重要だ。八溝材は評価が高くて関西の方でも有名と聞く。どう考えているのか。

**答弁** 当町の木材はすごく優秀と聞く。八溝材をさらにブランド化し、振興していきたい。

**質問** 柱の2つ目に「我が子の笑顔あふれる成長が実感できる町に」と幼児教育の充実を図るとしているが、大内保育園や富山の南保育園は馬頭一つにするのか。

**答弁** 子ども・子育て会議で計画を策定し、認定こども園という形で統廃合を進めていく。

**質問** 入園手続きは事業者と保護者の間ですることになるが、どうなるのか。認可について町が子育て責任を負うということで、子育て推進計画に基づき町が責任を負う制度を確立すべきだ。

**答弁** 国の考え方は事業者との契約となるが、町には私立がないので結果的には町の方の話になる。

**質問** 3番目の「年老いても安心で充実した生活が実感できる町に」では、「お年寄りのいる住宅の改造

資金支援制度を創設」とあるが、具体的な内容について教えていただきたい。

**答弁** 具体的な内容については、担当課あるいは庁舎内で従来より踏み込んで前向きに検討したい。

**質問** 大変喜ばしいことだ。高齢者の住宅を改良することで事故を未然に防ぐことができる。是非ともこの制度を充実させていただくよう要望する。

## 誘致企業トーセンについて問う

**質問** 火災の原因は何か。消火活動の問題点、今後に生かすべき点の3点を伺う。

**答弁** まず町民の皆様と消防団員や地元行政区をはじめとする関係者も皆様にお詫びと感謝を申し上げます。町では大山田下郷活性化施設の敷地内に防火水槽を今年度中に設置することとした。火災の原因についてはまだ特定されていない。火災時の消火活動は広域消防が中心となり消防団が連携して実施した。今後は水利不便地を想定した中継訓練等を実施し有事に備えたい。

**質問** 今回の火災では地元や地域消防団が3日間休まず消火活動にあたった。町のトップとして特別な手

当を出す考えはないか。  
**答弁** 同感だが、財政状況をみて検討する。

## 役場庁舎の変更はあるか

**質問** 庁舎建設が決まってるから「なぜ開発センターなのか」との声が多く聞かえてくる。変更はあるのか町長の考えを聞く。

**答弁** 検討委員会と議会の調査検討を踏まえ、ここにつくる考えをもっている。今後測量、地質調査を実施していく。

**質問** 開発センターは地理的に低く、過去に水がのった地域だ。庁舎は防災の本部になる所、しっかり考える必要があるのではないか。  
**答弁** そのことは聞いています。地質調査の結果、大丈夫という結論が出ればそこにするつもりだ。

## 産廃処分場の排水問題を問う

**質問** 処分場から出る排水は国の基準をクリアするといっても飲めるものではない。これが那珂川に放出されると飲料水の問題にもかかわる。どう考えるのか。

**答弁** 最新の処理方法があれば県との協議の場で要望する。

## 町長の選挙公約と所信表明について伺う

**質問** 町長は公約の3本の柱の一つである「働く喜びを実感できる町に」のなかで「企業誘致推進制度を設け、一つでも多くの企業を誘致します」と言っている。どんな制度を考えているのか。

**答弁** 企業誘致を仲介してくれた方にお礼をする制度があっても良いのではないかと思っている。

**質問** 企業誘致には私も大賛成である。しかし、経済状況などで時には撤退することもある。その時、どのように責任を取らせるか、その辺も検討していただきたい。また、企業誘致だけでなく、地場産業を強化していくのも大切だ。その辺、考えがあったら伺いたい。

**答弁** 農林水産物の6次産業化や農商工連携による雇用の拡大、地場